

文化祭お疲れさまでした

6月10日(土)に錦江祭がありました。四年ぶりに一般の方々も交えた錦江祭を行うことができました。天候には恵まれませんでした、とても盛り上がりましたね。

まほら館にもたくさんのご来場ありがとうございました。今年のまほら館では、本探しを行いました。たくさん用意していた景品のほとんどがなくなり、たくさんの方が本に触れてくれたことをとても嬉しく思います。今回のことをきっかけに皆さんが本を好きになってくれたらいいなと思います。



あみだくじ始めました

今月のまほら館には、『運命の1冊を選ぶあみだくじ』を設置しています。ぜひお越しください。



期末テストまでもうすぐ

あと少しで期末テストですが勉強はしていますか。

3年生にとっては今回の期末テストで仮評定がきまるのでとても重要です。1・2年生も今回のテストが3年生の評定につながるので頑張りましょう。勉強をするときはぜひまほら館・自習室をご利用ください。



錦江湾高校推薦図書 2023

『錦江湾高校推薦図書』とは、先生方が選ぶ高校生みなさんに読んでほしい本です。今年度も『錦江湾高校推薦図書』を先生方の紹介文とともにまほら館にて展示しています。先生方が紹介された様々なジャンルの本をぜひこの機会に手に取ってみませんか？



石塚校長先生

あ ん

著者 ドリアン助川
出版社 ポプラ社



ハンセン病療養所を背景に、本当の命の意味を書いた作品だと思います。ハンセン病の元患者の徳江を、中年のどら焼き職人千太郎、常連客の中学生ワカナの交流が描かれています。徳江役を樹木希林さんが演じた映画にもなっています。読後に、何か熱くこみあげてくるものをきっと感じるでしょう。読んで感想を聞かせてください。



多久島教頭先生

大谷翔平 86のメッセージ

著者 児玉 光雄
出版社 三笠書房



大活躍の大谷翔平選手の言葉を収録した本です。夢を実現させるためにはどうすればよいか、この本にはたくさんのヒントで溢れています。夢に向かって“がんばろう！”とっている人には是非読んでほしい本です。きっと背中を押してくれるでしょう。ページ数も少なく、サクッと読めるのもいいです。



地歴公民科 岩松先生

アルケミスト

著者 パウロ・コエーリョ
訳 山川 紘矢
山川 亜希子
出版社 角川文庫



羊飼いの少年が夢で見た宝物を求めて、スペインからエジプトに旅をします。多くの人との出会いを通して成長していく話です。



地歴公民科 高松先生

劇的に頭がよくなる勉強法

著者 小川 仁志
出版社 PHP 研究所



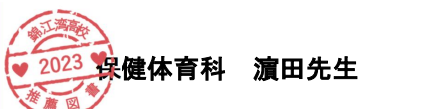
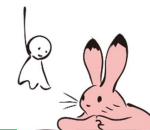
テレビ番組でもたまに見かける山口大学国際総合科学部教授(専門は公共哲学)の小川仁志さんの本。この類いの書物は飽和状態ですが、さすが哲学者。先哲の思想を上手く今の時代に落としこんでいます。ページ数も百ないくらいなので、さっと気になる場所だけ読むのもアリです。

「15分間集中勉強法」は必見!!



錦江湾高校推薦図書 2023

先生方が紹介された様々なジャンルの本を
ぜひこの機会に手に取ってみませんか？



保健体育科 濱田先生

高校生が読んでいる『武士道』

抄訳・解説 大森 恵子
出版社 角川書店

まんがで読破 武士道

原作 新渡戸 稲造
企画・漫画 バラエティ・アートワークス
出版社 イースト・プレス



まんがでわかる

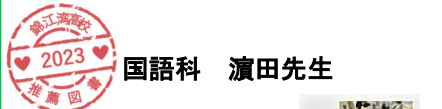
新渡戸稲造『武士道』

著者 岬 龍一郎
まんが 涼原 ミハル
シナリオ 朝日 文左
出版社 あさ出版



『新渡戸稲造』の名著「武士道」は1899年刊行され、120年以上過ぎた現在でも世界中の多くの人々に愛読されています。西欧の哲学と対比しながら、日本人の心のよりどころを世界に向けて解説したものである。

マンガ編もあるので、手に取りやすいものから読んでみてほしい一冊です。



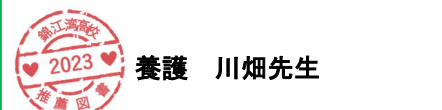
国語科 濱田先生

砂丘律

著者 千種 創一
出版社 ちくま文庫



作者が外交官として中東にいた時期に詠まれた歌が多く掲載されている。砂漠の雰囲気を感じさせる乾いた文体と、対照的に瑞々しい感性が見事に調和している作品集。短歌なので、朝読書など短い読書にも合っている。気に入る短歌を探してほしい。
#煙草いりますか、先輩、まだカロリーメイト食って生きてるんすか



養護 川畑先生

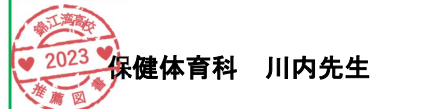
阪急電車

著者 有川 浩
出版社 幻冬舎



阪急電車に乗る、様々な人の出会いが書かれてる小説です。

ずい分前に読んだ本ですが、読書が苦手な人でも、サクッと読める本です。



保健体育科 川内先生

心を整える

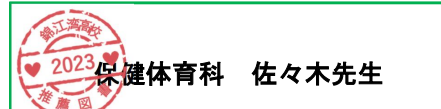
著者 長谷部 誠
出版社 幻冬舎



各エピソードが短くて読みやすい。成功体験だけでなく失敗談も書かれている。

一流のサッカー選手だけでなく、どんな高校生でも実践してみる価値のあることばかりです。

サッカー部だけでなく、是非、多くの高校生に一度は触れて欲しい本の一冊です。



保健体育科 佐々木先生

空中ブランコ

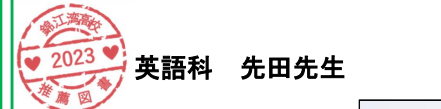
著者 奥田 英朗
出版社 文藝春秋



ジャンプがうまくいかない悩めるサーカス団員が、精神科医・伊良部一郎を訪ねる。この伊良部一郎が、自分も空中ブランコに乗ってみたいときかない。

言動が、ふざけてめちゃくちゃ。名医か？迷医か？

『空中ブランコ』を含む短編集。



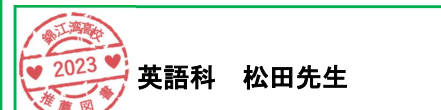
英語科 先田先生

自分を磨く方法

著者 アレクサンダー・ロックハート
出版社 ディスカヴァー・トゥウェンティワン



自分の中で、何かが変わります。



英語科 松田先生

しろくまちゃんのほっとけき

著者 わかやま けん
出版社 こぐま社



娘2人(小6と年長)が大好きな絵本の1つ。「寝る前によく読んでもらったよ。ママはいつもおもしろく読んでくれた」と長女のコメント。寝る前に読むと、お腹が空くので気をつけて!! 笑笑

最近では、夫が私たち3人に読みきかせてくれたのですが、これまたおもしろくて読んでくれて涙が出ました。笑

おすすめポイントにはなっていないと思うけど、その本を通して、人それぞれの思い出ができていくのが、本の一番ステキなところだと感じます。「しろくまちゃんのほっとけき」と呼んだら、みんなの思い出もできるかも!?



7月7日は七夕です。

まほら館では、今年も短冊を用意しています。
みなさんの願い事を具体的に書きに来ませんか。